

平成25年度の機械貿易動向について

1. 全商品貿易動向～輸出は 10.8%増で2年ぶりのプラス、貿易赤字過去最大(図表1)

(1) 平成25年度の**全商品輸出額**は、**70兆8,574億円**で、対前年度比(以下同じ)**10.8%増**と前年度の2.1%減から一転してプラス成長となった。これは、円高是正によって円建て輸出額が増加したこと、全輸出額の15%を占める自動車が増、11%の化学製品が増と大幅増となったためである。なお、為替レートについては、年度平均で対ドル 21.1%、対ユーロ 25.3%の円安となり、全体では12.7%の円建て輸出額の増加要因となった。

(2) 一方、**全商品輸入額**は**84兆6,081億円**で、**17.4%増**と4年連続の増加となった。これは輸入額の13%を占める電気機器(26.4%増)、8%の一般機械(25.3%増)、4%の輸送用機器(29.3%増)が大幅に増加したためである。

(3) この結果、入超額は13兆7,508億円となり、貿易赤字は3年連続で過去最大となった(昨年度8兆1,578億円の赤字)。

図表1. 全商品・機械貿易動向(年度)

		円建(億円)				ドル建(百万ドル)			
		平成24年度	伸び率	平成25年度	伸び率	平成24年度	伸び率	平成25年度	伸び率
輸出	全商品	639,400	▲ 2.1	708,574	10.8	774,972	▲ 6.3	709,273	▲ 8.5
	機械	415,324	▲ 2.3	452,633	9.0	503,624	▲ 6.6	452,980	▲ 10.1
	シェア	65%		64%					
輸入	全商品	720,978	3.4	846,081	17.4	873,366	▲ 1.0	845,948	▲ 3.1
	機械	176,029	7.9	221,197	25.7	213,529	3.2	221,128	3.6
	シェア	24%		26%					
収支	全商品	-81,578		-137,508		-98,394		-136,675	
	機械	239,295	▲ 8.7	231,436	▲ 3.3	290,095	▲ 12.7	231,852	▲ 20.1
	シェア								

2. 機械貿易動向

(1) 機械輸出入動向～輸出は3年ぶりにプラス、輸入は4年連続でプラス(図表1、2、3)

① 全商品輸出額の64%を占める**機械輸出額**は**45兆2,633億円**で、前年度比**9.0%増**と3年ぶりにプラスとなった(平成24年度2.3%減)。

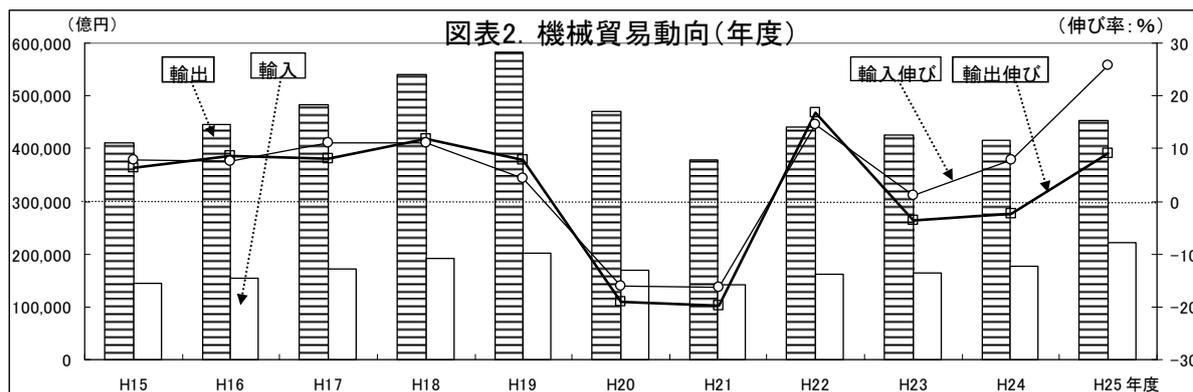
これは、円高是正効果を背景に北米・EU・中国向けが二桁増となったこと、特に、機械輸出額の35%を占める自動車輸出の米国向けが13.9%増となったことが寄与している。

月別輸出額では、昨年5月に前年比プラスに転じた後、8月から12月までは二桁増が続いたが、1月以降は前年比プラスであるものの、鈍化傾向となっている。

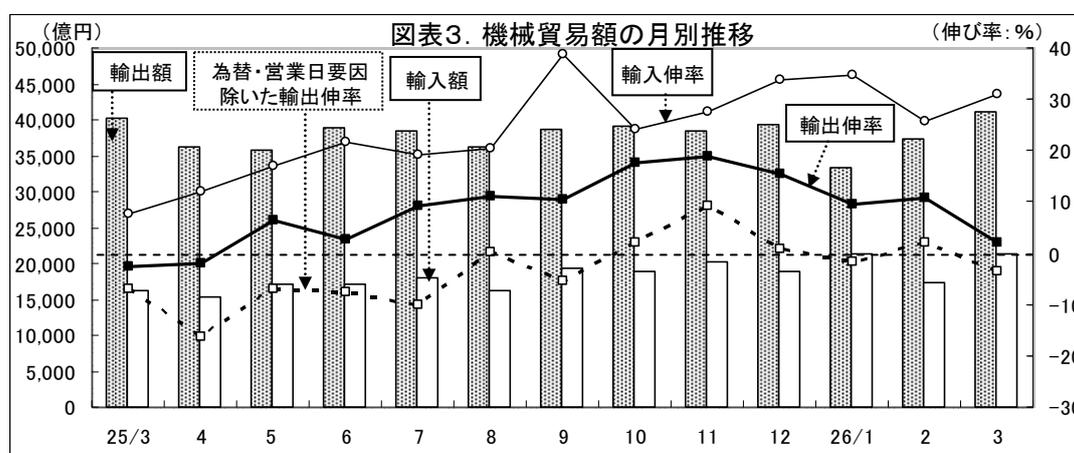
この結果、平成25年度の機械輸出額は、リーマンショック前の平成19年度の78%となり、前年度に比べて7ポイント回復した(平成24年度71%)。

② 全商品輸入額の約26%を占める**機械輸入額**は**22兆1,197億円**、**25.7%増**と4年連続のプラス成長となり、月別輸入額も、1年を通じて10%以上の高い伸びが続いた。これは、輸入上位機種である電子デバイス(44.5%増)、電子計算機(19.5%増)、携帯電話(35.5%増)、自動車部品(36.2%増)、乗用車(23.9%増)が大幅に増加したほか、航空機類(33.9%増)、TV(31.3%増)等も30%を超える伸びを示したことによる。

③ この結果、機械貿易の黒字額は、3.3%縮小して23兆1,436億円となった。



年度	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
対ドルレート(円)	113.5	107.5	112.8	116.9	114.9	100.6	93.1	86.1	78.9	82.6	100.0
円高(-) %	-7.3	-5.3	4.9	3.6	-1.7	-12.5	-7.4	-7.5	-8.3	4.7	21.1



機械輸出伸び率(%)												
25/3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	26/1	2	3
-2.6	-1.9	6.4	2.6	9.1	11.2	10.3	17.5	18.7	15.5	9.5	10.7	2.0

(2)地域別輸出動向～中国、北米、EU 向けが二桁増(図表4、5)

地域別動向を見ると、以下の通り。

- ① 最も伸び率が高かったのは、機械輸出額の 17.0%を占める**中国向け**で、自動車(33.1%増)、産業機械(21.6%増)、光学機械(21.3%増)等が大幅に増加し、**15.0%増**となった。
- ② 24.5%を占める**北米向け**は、同国向け輸出額の 50.2%を占める自動車(19.1%増)や 13.5%の産業機械(8.4%増)、重電気機械(11.6%増)、白物家電等軽電気機械(20.3%増)が大きく増加したため伸び率は **14.1%増**となった。
- ③ 11.2%を占める**EU 向け**では、景気の底打ちから、同地域向けの 31%を占める乗用車等自動車(19.0%増)、18%の風水力機械等産業機械(15.4%増)、白物家電等軽電気機械(15.1%増)等が大幅に増加し、**13.5%増**となった。
- ④ 27.2%を占める最大輸出地域の **NIES/ASEAN 向け**では、タイ(7.8%減)、インドネシア(2.6%減)、マレーシア(2.3%減)、フィリピン(1.1%減)がマイナスとなったものの、韓国(12.9%増)、台湾(8.0%増)、香港(11.1%増)、シンガポール(8.9%増)、ベトナム(19.3%増)がプラスとなり、機種別では、産業機械(7.5%増)、電子デバイス(10.1%増)等が増加し、全体では **4.5%増**となった。
- ⑤ 20.0%の**その他地域向け**は、インド(11.7%減)、アフリカ(7.4%減)、中南米(1.7%減)、大洋州(1.6%減)向けが減少したものの、中近東(17.8%増)、ロシア東欧等(6.4%増)向けがプラスとなり、全体としては **2.5%増**となった。

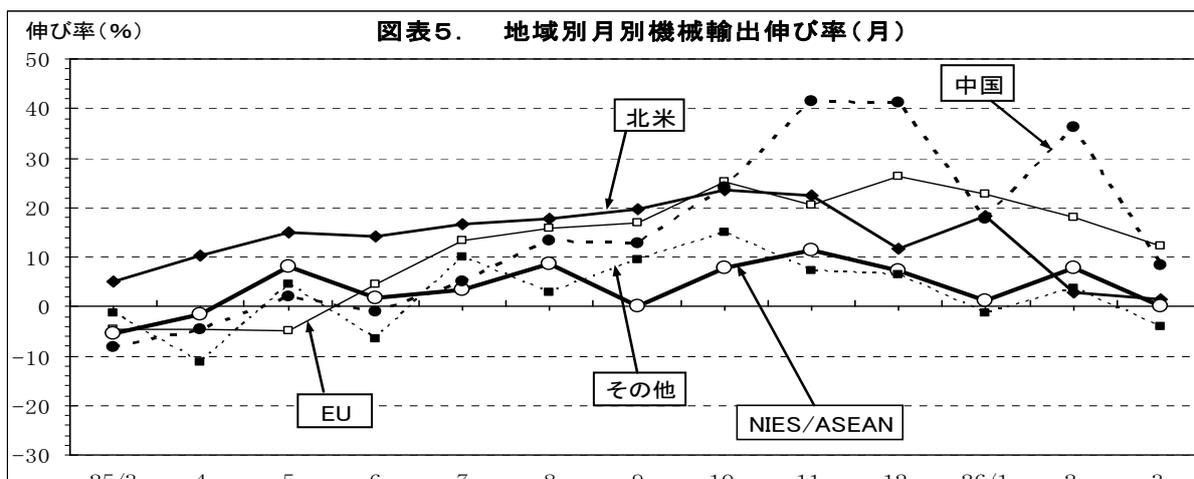
なお、リーマンショック以前の平成 19 年度の機械輸出額と比較すると、同水準を超えた地域は、中国(104%)のみで、NIES/ASEAN83%、その他地域 77%、北米 76%、EU53%の水準であった。

図表4. 地域別機械輸出動向(年度)

(単位:億円)

輸出先	平成23年度			平成24年度			平成25年度			対19年度比
	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア	
全世界計	425,143	▲ 3.7	100.0	415,318	▲ 2.3	100.0	452,633	9.0	100.0	0.78
北米	87,577	0.0	20.6	97,255	11.1	23.4	110,992	14.1	24.5	0.76
EU	52,651	▲ 4.7	12.4	44,790	▲ 14.9	10.8	50,820	13.5	11.2	0.53
NIES/ASEAN	118,545	▲ 6.2	27.9	117,911	▲ 0.5	28.4	123,225	4.5	27.2	0.83
中国	77,930	▲ 6.1	18.3	66,852	▲ 14.2	16.1	76,893	15.0	17.0	1.04
その他	88,440	▲ 0.9	20.8	88,511	0.0	21.3	90,703	2.5	20.0	0.77

は、前年比10%以上のプラス



(3) 業種別輸出動向～19業種中15業種がプラス、自動車が牽引(図表6)

- ① 平成 25 年度は全 19 業種のうち 15 業種がプラスとなり、前年度のわずかに 4 業種から大きく改善した。
- ② このうち機械輸出額の 35.1%を占める自動車は NIES/ASEAN(2.6%減)向けが減少したものの、北米(19.1%増)、EU(19.0%増)、中国(33.1%増)向け、その他地域(9.7%増)向けがプラスとなり、自動車全体で 13.9%増と 2 年連続でプラスとなった。さらに、17.1%の産業機械(10.9%増)、7.8%の電子デバイス(8.1%増)、電子計測器・白物家電等軽電気機械(8.7%増)、重電気機械(9.1%増)もプラスに転じた。
- ③ 一方、民生用電子機械(2.1%減)、船舶(14.0%減)、建設機械(4.9%減)、工作機械(13.7%減)はマイナスとなった。
- ④ なお、平成 19 年度の輸出額と比較してみると、同水準を上回ったのは、医療機械、ベアリング、光学機械の 3 業種のみで、産業車輛、通信機械は 50%台、民生用電子機械、電子計算機は 40%台の低水準であった。

図表6. 上位19業種の輸出額の動き(年度)

(単位:億円)

平成23年度				平成24年度				平成25年度				対19年 度比
機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア	
自動車	130,715	▲ 4.5	30.7	自動車	139,470	6.6	33.6	自動車	158,799	13.9	35.1	0.78
産業機械	77,254	▲ 2.8	18.2	産業機械	69,836	▲ 9.6	16.8	産業機械	77,474	10.9	17.1	0.86
電子デバイス	34,341	▲ 14.8	8.1	電子デバイス	32,823	▲ 4.4	7.9	電子デバイス	35,466	8.1	7.8	0.70
軽電気機械	22,951	▲ 5.1	5.4	軽電気機械	21,488	▲ 6.4	5.2	軽電気機械	23,362	8.7	5.2	0.76
船舶	22,861	▲ 6.7	5.4	重電気機械	20,757	▲ 2.7	5.0	重電気機械	22,648	9.1	5.0	0.90
重電気機械	21,331	▲ 1.5	5.0	船舶	19,724	▲ 13.7	4.7	民生用電子機械	18,735	▲ 2.1	4.1	0.46
民生用電子機械	20,100	▲ 13.5	4.7	民生用電子機械	19,144	▲ 4.7	4.6	軽機械	17,215	10.8	3.8	0.81
光学機械	15,408	5.1	3.6	軽機械	15,542	1.8	3.7	船舶	16,959	▲ 14.0	3.7	0.74
軽機械	15,273	3.9	3.6	光学機械	15,279	▲ 0.9	3.7	光学機械	16,351	7.0	3.6	1.08
建設機械	14,186	12.4	3.3	建設機械	12,034	▲ 15.2	2.9	建設機械	11,445	▲ 4.9	2.5	0.66
工作機械	10,008	30.5	2.4	工作機械	9,866	▲ 1.4	2.4	工作機械	8,519	▲ 13.7	1.9	0.85
通信機械	5,579	▲ 11.9	1.3	通信機械	4,971	▲ 10.9	1.2	通信機械	5,914	19.0	1.3	0.52
電子計算機	5,262	▲ 18.2	1.2	電子計算機	4,856	▲ 7.7	1.2	電子計算機	5,496	13.2	1.2	0.40
陸用内燃機	4,632	4.3	1.1	ベアリング	4,111	▲ 9.7	1.0	ベアリング	4,549	10.7	1.0	1.12
ベアリング	4,551	3.7	1.1	陸用内燃機	3,945	▲ 14.8	0.9	医療機械	4,418	14.3	1.0	1.46
医療機械	3,721	▲ 2.6	0.9	医療機械	3,866	3.9	0.9	陸用内燃機	4,168	5.7	0.9	0.87
繊維機械	2,287	▲ 5.1	0.5	繊維機械	1,930	▲ 15.6	0.5	繊維機械	2,723	41.1	0.6	0.86
農業機械	1,723	▲ 5.2	0.4	農業機械	1,737	0.8	0.4	農業機械	1,897	9.2	0.4	0.79
産業車両	1,554	5.5	0.4	産業車両	1,405	▲ 9.7	0.3	産業車両	1,456	3.6	0.3	0.56
合計	413,737		97.3	合計	402,784		97.0	合計	437,593		96.7	0.78

▲は10%以上の増加。・民生用電子機械:デジカメ、TV、部品。電子計算機:パソコン、HDD、プリンター等部品。
軽電気機械:白物家電、電子計測器。軽機械:理化学機器、計量機、試験・検査機、時計、マシン。光学機械:光学材料、カメラ。

(4) 機械輸入動向～電子デバイス、電子計算機、携帯電話が大幅増(図表7)

平成25年度の機械輸入額は25.7%増と4年度連続でプラスとなった。

①種別では、三大輸入機種の電子デバイス(44.5%増)、電子計算機(19.5%増)、携帯電話(35.5%増)が大幅増となったほか、自動車部品(36.2%増)、航空機類(33.9%増)、TV(31.3%増)も30%を超える大幅増加となった。

②地域別では、機械輸入額の42%を占める中国(25.6%増)、14%のEU(29.5%増)及びASEAN(24.0%増)、13%の北米(24.7%増)、韓国・台湾(22.3%増)、その他地域(33.3%増)の順となり、全ての地域からの輸入で20%以上の増加を示した。

③なお、輸入額が輸出額を上回っているのは、電子計算機、携帯電話、エアコン等白物家電、航空機類、医療機械、TV、時計、ラジオ、録画・再生機器、写真機である。

図表7. 機械輸入額上位13機種(年度)

単位:億円

平成23年度				平成24年度				平成25年度			
機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア
電子計算機	19,385	▲ 2.7	11.9	電子計算機	20,122	3.8	11.4	電子デバイス	26,591	44.5	12.0
電子デバイス	16,986	▲ 18.2	10.4	電子デバイス	18,403	8.3	10.5	電子計算機	24,043	19.5	10.9
携帯電話	8,333	62.9	5.1	携帯電話	12,409	48.9	7.1	携帯電話	16,818	35.5	7.6
重電気機械	7,853	4.5	4.8	乗用車	8,942	19.7	5.1	自動車部品	11,424	36.2	5.2
乗用車	7,469	22.3	4.6	自動車部品	8,387	15.0	4.8	乗用車	11,076	23.9	5.0
自動車部品	7,290	▲ 1.8	4.5	白物家電	7,068	8.7	4.0	白物家電	8,752	23.8	4.0
白物家電	6,501	9.7	4.0	医療機械	5,980	12.8	3.4	航空機類	7,432	33.9	3.4
医療機器	5,292	3.3	3.2	光学機械	4,031	4.4	2.3	医療機械	7,347	22.8	3.3
TV	4,616	▲ 28.6	2.8	民生用電子部品	3,624	2.8	2.1	民生用電子部品	4,312	19.0	1.9
光学機械	3,859	▲ 2.4	2.4	分析・試験・検査機	3,402	5.1	1.9	分析・試験・検査機	4,295	26.2	1.9
航空機	3,723	3.5	2.3	風水力機械	2,663	0.3	1.5	光学機械	4,172	3.5	1.9
民生用電子部品	3,524	▲ 15.3	2.2	TV	2,549	▲ 44.8	1.4	風水力機械	3,435	29.0	1.6
分析試験検査機	3,234	5.2	2.0	時計	2,489	14.7	1.4	TV	3,348	31.3	1.5
13機種合計	98,065		60.1	13機種合計	100,069		56.9	13機種合計	133,045		60.1

前年比10%以上の増加。

白物家電:民生用電気機器